

# たけがき

2018年 4月19日  
自主権保育士のはくろア

史上初!

## 歓迎の雨の中で中止、でもゲームで楽しく歓迎できました

「春の嵐が来る!」との天気予報で、前日から家の周囲にブルーシートの屋根を張り、風強すぎて雨が降らないうちに、係のお母さんや新しいお父さんたちも来てこまひ。☔️も、何となく毎年準備していた「雨の日用プログラム」を本気で用意。丸洗い気持ちで「晴の日プログラム」をしまいにしました。心算した風も、30分遅れた集合時間のころには弱まって、ゲームスタート。ささの家の家に100人近くが集まるために、ゲームの部屋をあらかじめ分け、5種類のゲームをグループごとに順番に回ってもらう方式をとって、混雑の緩和に努めました。「次は地下、その次2階」とあちこちに移動せよ、と指示書が7ヶ所にあってすみません。楽しんで頂けましたでしょうか? 初参加の皆さんも、いよいよゲームのペースを考えたけれど、狭い空間でワイワイやって、かえって1ヶ所よりもお互いの「人間性」が垣間見えたかも知れませんね。11この家に移動してからのはじめ、毎年定番のメニューで今年のゲームもとてもおもしろかったですね! かし味の〇〇が効いていてよかったです。(〇〇はヒヨコ)

「家族紹介」では、初々しい1年生とそのご家族のフレッシュな感じ、またそれを喜んで迎え入れてくれるベテランの皆さんとの拍手のやり取りがたのしく、「また1年がんばろう」という気持ちになりました。メインの出店の「ささのはくろアの1年間」、新リーダーたちの発表、いかがでしたか? たんたん3年生らしく「ちゃんやろう!」という気持ちの芽ばえかできてきました。こいつ発表の場を持つことは大切です。出来ばえは、練習をしたら、皆の前に立つ、という経験が、リーダーの自覚を育てるのにはと思います。単語で長い「シンキスカン」の踊りも、4年以上はみんな経験があるので、後ろで立っていよいよ踊ってやるのでしょう。よい応援です。(♪え〜まのホームでパンツが〜♪はさあいい〜) 保護者の方の出店も☔️も当日まで何をやるのか全く知らないので毎年驚きますが、1ヶ所のバナーダンス、すごかったです。会場中のこどもたちの悲鳴(?)とげげ笑い、盛り上がりました。係の方、保護者の方々、スタッフとして働いてくれた高学年、ゲーム楽しんでくれた低学年、皆さんのあかかけで楽しい一日を作ることができました。どうもありがとうございました。

手作りおやつ  
4月18日(水)

## フルーツポンチを作りました



新しいグループでの2回目の手作りおやつはいよいよ登場。1年生は小皿フルーツナイフでバナナを切りました。「手をおろしてね」と先輩お母さん達の指導のもと、かわらかいバナナはすぐ切り終わりました。2年生は缶切り。昨今、アルミ缶式の缶ヅメが増えましたが、安い缶ヅメはアルミ缶で、ささの的には好都合。よーい、よーい、よーい、開けろ。こぼれちゃって! 1人前の2年生!! それで缶の上はリンゴの皮むき、etc. 大きなボールに、いろいろな果物を切って入れて、シロップとジュースを加えて混ぜるだけ。簡単メニューですが、仕事はいろいろあります。調理用のクロスをかける。材料と道具を机に運ぶ。グループメンバーを呼びに行き、などリーダーが担当。☔️の説明を聞いてからは、いとして11年に「1ヶ所コレ切ろ」と指示を出すのは高学年。この時は、4ヶ所切っているお母さんやお兄さんからグループはスピーディーに進みます。「1ヶ所、あなたコレ切ろ。それ1年に取ってあげて! 次、クロス替えるから台ふきん」とテント裏のほうへ。「リーダーが取りに来て」と台所から何かの指示が来るとサッと動いてくれる。くん。「ありがとう、でも、リーダーの人の練習だからリーダーに重たいものをさすな〜」いせ、11年がまーす! と食の始ると大きなボールに残ったおまわりをおかき。あかか〜? 1人で何杯も? と思わず瞬間、「おい、1年にもおかきさせる人だから1人で何回も取るな!」とくん。新4年が、今まで注意されたことをよく覚えていて、同様に注意してくれていて、とてもたのしく思えます。どのグループも全員で協力して片付けていて、とても気持ちいい、それおいしい、手作りおやつでした。

**こいのぼり**を作りました。  
ささのには毎年、カラービール袋を胴体としらえて、こどもたちに色とりどりのスラングの「ウロコ」を見つけてもらうことでよく泳ぐ「こいのぼり」を作っています。今年もきれいな3匹のこいのぼりができました。4月22日(日)に「ササの川見の下見」に行ってきたお父さんたちがその日にささのの家へ取りついでくれました。お楽しみに!